

吹田市議会

発行/自由民主党絆の会 〒564-8550 大阪府吹田市泉町1丁目3番40号(吹田市役所内) 自由民主党絆の会 会派控室



自由民主党

絆きずなの会通信

自由民主党絆の会の泉井 いずいともひろです。



介護福祉士/子育て世代

今年度の所属委員会

健康福祉常任委員会(委員)・議会広報委員会(委員長)
中核市移行に関する調査特別委員会(副委員長)

吹田市議会5月定例会報告

個人質問①

『子供の遊び場について。各地域でのびのびと遊べる場の整備を求める』

質問1つ目は学校の矛盾した言い訳について指摘し、
子供たちの安全な遊び場の確保について質問しました。

個人質問②

『消防に寄せられる苦情等について』

最近では理不尽な苦情等に対しても敏感になりすぎ、過度な規制や意識的なことから職務に影響が出始めている傾向にあります。助ける側に倒れられてはいけませんので、それらについて質問しました。

個人質問③

『福祉サービス事業者による不正請求や虐待等について』

こちらはいつもの懸案事項!今回も腰の重たい福祉指導監査室にエネルギーを注ぎました。

その他
ピックアップ

市会議案第9号吹田市報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例の制定について
決算審査特別委員会から強く指摘してきた非常勤職員の行き過ぎた厚遇制度に一定の制限をかけるための条例案。賛成の立場で意見を述べさせていただきました。結果は当然の賛成多数で可決!
**この条例を反対する 議員は全国でも突出している非常勤職員の超厚遇制度を認め、
毎年年収約9万円アップ・週29時間勤務・年収400万円超えを良しとする議員さんたちです!**
反対は共産党・翔の会・1人会派の3人(馬場・池淵・梶川) 退席、1人会派の2人

責任と行動!吹田のために徹底討論!!

会派通信にて議会報告をさせていただきます。これまでの議会報告や、その他委員会のこと。
議員を目指すきっかけや近況、出来事など泉井に関する情報を「泉井ホームページ」で専門用語を出来るだけ使わずに掲載していますので、あわせてご覧ください。

平成29年平5月定例会は5月11日から6月6日まで開催 本会議(個人)では以下の質問と指摘。また意見を述べました!

(一部抜粋し、簡潔に報告しています)

個人質問①

『子供がのびのびと遊べる場の整備を求める』

一つ目は子供たちの遊び場について、昨今は不審者の侵入対策や少しケガをただけで理不尽なクレームをつけてくる保護者がいるなどの理由から放課後のグラウンドを開放していない小学校が多いとのことですが、それは全て大人の事情であって、私はそれらを理由に子供達が一番安全に遊べるスペースを閉鎖するということは、逆に子供達の安全を一番に考えていないのように考えています。

極端に言い換えれば、学校以外のことは関与しないので不審者やケガも関係ないと言いたいだけではないかと思ってしまう。

吹田市内でも積極的に放課後のグラウンドを開放している学校があるとのことですから、出来ない訳ではありません。

また、豊中市のボール遊びのできる場の事例などを紹介し、遊び場の整備を要求しましたところ、市の答弁では学校や関係部局とも連携し、協議していく。また、公園ごとに利用用途を定めたり、用途ごとに時間帯を設定するなど、利用形態に応じた様々な仕組みや運営形態など先進事例なども参考に検討していくとの答弁をいただきました!

個人質問②

『消防に対する理不尽な苦情等で現場の士気が下がっては本末転倒』

二つ目は、救急搬送先の病院で飲み物を購入したことに対する苦情がもととなり、一日中出勤しているときでも、外では飲み物すら購入できないという話からの質問です。

一つ目の質問もそうですが、最近あまりにも理不尽な苦情やクレームに対して、敏感になりすぎているように思います。今回、このような話を聞いたときは、市民の生命にかかわる重大な問題だと感じ、議会で取り上げることにしました!

私も消防団員として経験があるのですが、大きな火災現場では6時間、7時間ものあいだ、消火活動をしなないといけない状況もあります。特に救急隊においては、年中、消防署に帰れないような日が度々あるということです。そんな中、消防・救急隊員や団員が自動販売機で飲み物を購入している。または連続出勤等で署に帰れない状況のなか、合間に少し休憩をしているだけで、『不愉快』などという理不尽な苦情等が、飲み物の購入や合間の休憩すら安易にできないというような認識をうんでしまつては、士気がさがらばかりか、助ける側の健康管理が疎かになり、本末転倒な事態となる恐れがあります。

もちろん消防職、消防団ともに日頃から規律を遵守し、市民を不愉快にさせるようなことは、つつまなければなりません。しかし、このような理不尽な苦情等には毅然とした態度で対応していただきたいという思いからの質問でしたが、答弁は飲み物の購入をはっきりと認めていただきました。また、理不尽な苦情等には士気がさがらないよう対応していくとのことですので、少し安心しました!

そして質問③は福祉指導監査室に対して、サービス事業者による水増しなどの不正請求や虐待事案にたいして、指導監査機能を強化し、それらに対しては、粛々と行政処分を下すよう強く求めました!



これからも責任ある発言と政策提案で吹田の未来を守ります!!

詳しくは「泉井ともひろホームページ」をご覧ください。

泉井ともひろ

検索

URL izui-tomohiro.com

OFFICE 〒564-0063 吹田市江坂町3丁目29-1 TEL.080-2476-6545 FAX.06-6386-5039



市政相談いつでも受付中!

吹田市議会

検索

本会議の様子は録画映像でご覧いただけます。 ※スマホ不可